



NPO法人 みんな共和国

活動概要

- ・乳幼児とその親が安心して集まれる場を安定的に作り、イベントやWSを定期的に(年間約50事業)開催
- ・子どもを持つ親に対しての相談とコミュニケーションの場創り

活動拠点：福島県南相馬市

活動内容

解決したい社会課題

- ・震災や原発事故により、南相馬で子を産み、育てることに対する不安感
- ・子育て世代の親のコミュニティが失われ、現在もそのような場が足りていないこと
- ・特に、乳幼児を持つ親に対しての居場所がないこと
- ・母子家庭や共働き世帯の増加による待機児童問題で、家庭での子育てが孤立化していること

助成前の課題

- ・とくに乳幼児を持つ親から、悩みや不安を話せる場所の常設化を求める声が多くあった
- ・不安を抱える母親にとって、同じ母親同士でゆっくりおしゃべりできる場所がない
- ・待機児童の受け皿となる場がない
- ・子どもを持つ親がリラックスできる場がない



助成後の変化

- ・子育て応援カフェ「37Cafe@Park」の常設により、気軽に集まって時間を気にせずじっくりママ同士で話をするようになった
- ・「子育てが楽しくなってきた。」「子どもに新しい友だちができた。」「親同士、交流できる範囲が広がってきた」という声がたくさん上がった
- ・保育園に入れず、待機している親にとって集まって情報交換できる場ができた
- ・気分転換できてリラックスできるようになった



今後の展望

- ・南相馬で安心して子どもを産み、育てる環境創りをこれからも継続して行う。
- ・親同士が集まってコミュニケーションを図れる場創りをこれからも継続して行う。
- ・地元の社会福祉法人や企業と連携し南相馬で新たに子ども食堂を開設し、社会的困窮を減らしていきたい。

寄付者へのメッセージ

震災と原発事故により、南相馬で暮らす安心感・子育ての安心感は一度は失われました。その状況下でNPO法人みんな共和国では、屋内外の子どもの遊び場作りやじゃぶじゃぶ池作り、そして子育て応援カフェの開設等常に継続して問題解決に取り組んで参りました。これからも家族がより安心して豊かに暮らせるようサポートを続けていきたいと思っております。



近藤能之